

地域連携NEWS

東京都健康長寿医療センター
地域連携部医療連携室

〒173-0015
東京都板橋区栄町35番2号
TEL 03(3964)1141(代表)
FAX 03(3964)1392(医療連携室)

Vol.44 2013.10 発行

血管造影室のご紹介



循環器内科部長
藤本 肇

今年6月、ついに新病院がオープンしました。新病院ではこれまでになかった多くの新しい設備が取り入れられるようになりました。その一つが新しい心血管造影室です。旧病院では一つの血管造影室を循環器内科、血管外科、消化器内科、脳神経外科で共用して診療を行っていましたが、新病院では最新の撮影装置を擁した血管造影室が二部屋配備されました。一つは心臓の検査・治療専用の血管造影室、もう一つは通常の心臓カテーテル検査の他に大動脈へのステント留置術やペースメーカー手術などの造影装置を使用しながら手術を行うような治療に対応できるハイブリッド手術室です。二部屋とも旧病院の血管造影室より一回り大きいスペースを有し、検査・手術を行いやすく、また集中治療室の近くに設けられているため救急患者様の移動もスムーズに行えるようになりました。これまで以上に心筋梗塞や狭心症をはじめとする心血管疾患に対する救急診療体制が充実しました。これら二つの血管造影室をフルに活用して一人でも多くの患者様を救命できるようスタッフ一同取り組んでまいりたいと考えております。

血管造影室内の様子



地方独立行政法人

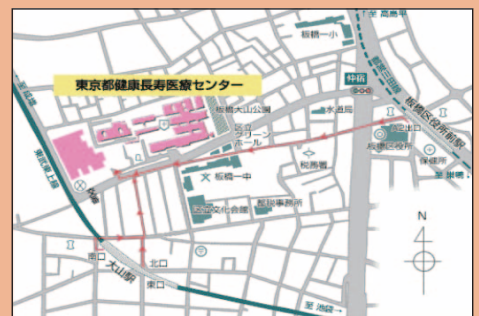
東京都健康長寿医療センター

TOKYO METROPOLITAN GERIATRIC HOSPITAL AND INSTITUTE OF GERONTOLOGY

アクセス

- 東武東上線「大山」駅下車、南口・北口より徒歩4分
- 都営地下鉄三田線「板橋区役所前」駅下車A2出口より徒歩11分

また、お車で越しの方に駐車場(駐車料無料)も御用意しておりますが駐車台数に限りがあるため、あらかじめ承知おきください。



血液内科無菌病棟のご紹介



血液内科部長
宮腰 重三郎

無菌病室は、血液疾患等免疫状態の低下した患者さんを、感染から守るための病室です。しかし、狭い病室内で闘病生活を送らなければならず、精神的にも肉体的にもストレスがかかる状態でした。新施設の11階西病棟は、36床(内14個室)すべて無菌管理ができる病室となっています。さらに病室以外の廊下、トイレ、食堂やトレーニングコーナーも無菌管理しており、自由に行き来することが可能な無菌病棟になっています。近年、抗生剤の効きにくい多剤耐性菌が問題となっていますが、どこの病院の血液内科病棟も苦慮しているのが現状です。当病棟は、細菌や真菌の増殖しやすい環境を可能な限り排除しています。健康な方では問題にならない菌でも、血液疾患の治療中では、重篤な感染症の原因となります。

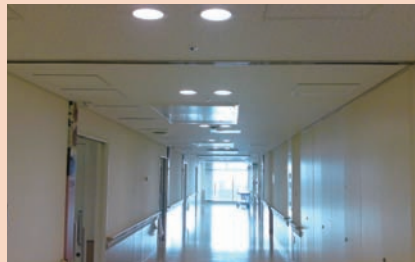
たとえば、ウォッシュレットは、そのような菌が繁殖する温床になります。その為、当病棟のトイレには、ウォッシュレットがついていません。さらに、救急で入院する必要のある方は、感染症の診断が確定するまで、個室2床の無菌病室兼陰圧室に入院して頂き、感染の拡大を最小限にするようにしてあります。

血液内科スタッフ一同最大限の注意を払い、安心して入院生活がおくれる無菌病棟を目指しています。

血液内科無菌病棟の様子



病室の空調
矢印の方向に、きれいな空気が出ています。無音で、風も感じません。



病棟廊下
病棟廊下も無菌管理しています。広くて、明るいです。



病棟入口



個室



デイルーム



トレーニングコーナー

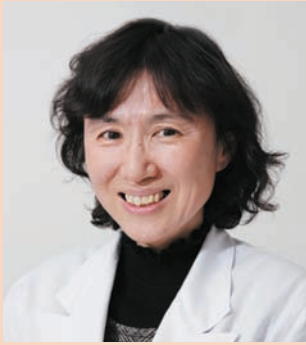


陰圧・陽圧切り替え



病棟から望む景色

リハビリテーション科のご紹介



リハビリテーション科部長
金丸 晶子

リハビリテーション（以下リハビリ）科では、病棟は常勤医3名、外来は常勤医3名+非常勤医2名で診療を行っています。リハビリ訓練は、理学療法士14名、作業療法士7名、言語聴覚士4名、臨床心理士4名(常勤)+非常勤4名体制で行っています。

急性期病院の中のリハビリ科として、主に入院患者様を中心としたリハビリを実施しています。症例によっては、一定期間の外来通院リハビリ（骨関節疾患、脳卒中、神経変性疾患、心疾患などに対し）を行うこともあります。

装具に関しては、火曜日の午前中を中心に、相談や作製を行っています。

新病院になり、リハビリ訓練室のスペースは狭くなりましたが、リハビリ各部門が一か所に集って、スタッフ間のコミュニケーションがよくなり、患者様が抱える問題を良い形で共有しアプローチができるようになりました。限られたスペースの中

で、人の手による個別のかかわりを大切にしながら、かつ、必要な医療機器（レッグプレス・可動式免荷装置・ボーステーブル・ティルトテーブル・重心動揺計グラビコーダ・トレッドミル・臥位エルゴメーター・エアロバイク・リニアエクササイザーなど）も配置し、患者様の状態改善のお手伝いをしています。理学療法と作業療法は、屋外訓練用の中庭に面した明るいオープンスペースで実施しています。また、言語聴覚療法と臨床心理療は、個室で対応しています。

リハビリ科の待合と個室訓練室には女子美術大学の学生さんが描いた絵や、寄贈頂いた写真などが飾られ、少しでも穏やかな時間を過ごしていただくよう配慮しています。

リハビリテーション科の様子

訓練室



中庭



アート作品



医療連携研修会のご案内

このたび、平成25年度第1回東京都健康長寿医療センター医療連携研修会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。皆様の参加を心よりお待ちしております。

日時 平成25年10月22日(火)
場所 東京都健康長寿医療センター
3階第3会議室A・B
タイトル 『緩和ケア病棟について(仮)』
担当 緩和ケア内科医長 荒井 和子



- 参加申込は不要です。(参加無料)
- 医療機関等のスタッフの方であればどなたでもご参加いただけます。
- 本研修会は、日医生涯教育制度(1.5単位)の対象予定です。

公開CPCのご案内

このたび、平成25年度下半期東京都健康長寿医療センター公開CPCを下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。皆様の参加を心よりお待ちしております。

開催日時	担当科
平成25年11月14日(木) 19:30~	泌尿器科
平成26年1月23日(木) 19:30~	心臓外科

場所 東京都健康長寿医療センター
3階第3会議室A・B



- 参加申込は不要です。(参加無料)
- 医療機関等のスタッフの方であればどなたでもご参加いただけます。
- 本研修会は、日医生涯教育制度(1.5単位)の対象予定です。